

町民のひろば

屋形四社神社の

奉納神楽

今年も屋形四社神社の奉納神楽が、一月十八日に行われました。この神楽は、いづころから奉納されるようになったのか不明ですが、町史によりますと、現在の内



陣の大改修が完成(一、七五二)したのを機に、氏子有志の手によって盛大に行われるようになったようです。今では、屋形部落の方々による保存会(代表菅行雄)も結成されて、古くからの仕来りである正月の十八日に奉納されています。

写真は、秋の神の舞で、田うないのようすを舞ったものです。

横芝俳壇

横芝句会一月例会

新居にも仕来りが出来三ヶ日
 土屋 粟水
 石川 奇水
 鷲を鳴かせて老の三ヶ日
 成田 様子
 手秤りの目算に重き寒卵

宇井 芝童
 巢に探る生の手ざわり寒玉子
 向後 雅子
 若き日の感激うすれ三ヶ日
 斎藤 池風
 三ヶ日即往を語る客や古稀
 原 ひさし
 累々と友の土産の寒卵
 鈴木 南知
 三ヶ日厨の妻の背のまるみ
 大沢 竹王
 寒玉子田舎の土産に汽車に乗り

古谷 紅雲
 寒卵グイと一飲刑事立つ
 三枝 句城
 客に依る刻の遅速や三ヶ日
 安井ゆづる
 大王松ゆたかに活けて初句会
 佐久間実枝子
 寒玉子長寿をほこる婆の手に
 佐々木久子
 三ヶ日主婦はエプロン掛けし
 木下石果子
 高枝の風諦らめて子の去りし

石毛 石汀
 ひらかなの文字のよろしき年賀状
 住母家千夫
 三ヶ日休み四日の精米所
 越川 渡舟
 盆栽を積んで年賀の人となる
 次回
 日時 三月七日(金)
 兼題 分葱 初蛙

八時二十分ごろ、ぼくたちは雨の中を東金浄水場へとむかった。どのくらいか時間がたつて、東金浄水場へついた。みんなうきうきしていた。

第一回

水道施設見学コンクール

最優秀作品

東金浄水場へ行つて



上塚小四年

田崎宗治

わりした。やはり左がわだった。浄水場のおじさんにあんなに喜んでへやにはいると、いろんなコンピュータがぼくの目にとびこ

つった。もう一台にはきかいがつつた。次に大きな板のようなもののせつめいをきいた。取水場と浄水場の図だった。ランプがついていた。赤、青、黄色などの色でとてもきれいだった。後にはメーターがあつて、カチカチとはりのうごくおとがした。紙にきろくするようになっておもしろい。おどろいてしまった。

自家水道と上水道がしけんかんに入れてあつた。白衣のおじさんがぼくたちに「どちらがしょうどくの水。」と聞いたので、ぼくはじつくりみだ。左がわの方の水が、いど水のように無色ではなくてかすかに色がついていたので、たぶん左がわが上水道だろうと思つた。白衣の人が薬をたらすと、左がわのしけんかんの水が、黄色に早が

んできた。思わず「わー」と言いそうになった。場長さんのせつめいでテレビを見た。二台あつた。人が、あるいているところが、う

フロック形せいの池にはゴミがいっぱいだった。こんなにゴミがあるのかと思つた。ろか池で、ろかすなのそうじをした。ろかすなのあらいかたがわかつた。雨がふつてきたので、いそいでたもののはうへ行つた。

次は配水池へ行つた。どんなところかたのしみだった。コンピュータのせつめいをきいてからスライドをみた。

東金浄水場見学は、おじさんたちが、とてもいっしょうけんめいなと、浄水場のしごとや、しせつがわかつて、とてもたのしかった。